

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

抗 MRSA 治療薬使用患者に対する薬学的オーディット及びモニタリングサポート体制の評価：観察研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2019年1月1日から2021年3月31日までに、感染症発症及び疑いで抗 MRSA 治療薬により治療を受けた方

2. 研究目的・方法

感染症治療の早期から薬物治療の経過を確認し、必要に応じて医療スタッフへ抗菌薬適正使用の推奨や提案を行うことは、治療期間全体を通して抗菌薬治療の最適化を図る手法とされています。また、臨床薬剤師による週に3回の感染症治療の経過確認と推奨や提案(オーディットやモニタリング)の実施により、70%の用量や抗菌薬の変更が受け入れられたという報告があります。しかし、薬剤師が抗菌薬の後方支援的な確認と推奨や提案に至るまでに要した時間に着目して、抗菌薬治療の治療効果や安全性を検討した報告はありません。そこで、本研究は昭和大学病院で感染症発症もしくは疑いがあった患者さんを対象に、薬剤師による感染対策業務の一環で行なっている抗菌薬(抗 MRSA 薬)の使用状況の確認と適正使用の推奨や提案の実施の方法を調査し、効果的かつ効率的な確認と推奨や提案の方法について検討します。

なお、本研究は文部科学省科学研究費を用いて研究を行います。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、薬歴・併用薬、治療歴、入退院歴、抗 MRSA 治療薬の血中濃度値、副作用等の発生状況、抗 MRSA 治療薬使用開始前後の経過

試料：血液検査(白血球数、好中球数、血小板数、T-Bil、D-Bil、AST、ALT、BUN、クレアチニンアルブミン、CRP)、細菌検査(検出材料、菌名、薬剤感受性結果)、バイタルサイン

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6 . 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和大学 / 昭和大学藤が丘病院 氏名 杉田 栄樹

7 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：薬学部 病院薬剤学講座 / 昭和大学藤が丘病院 薬剤部 氏名：杉田 栄樹

住所：〒227-8501 神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-978-5431